

令和 8 年
8 月 7 日

No.91

ぎ かい の 広 場

市民と議会のかけはし



CONTENTS

特集「新たな議場で体感する、まちの未来」	2
一般質問	4
行政視察報告	9

議案解説	11
市民とつくる議会改革	12
議会未来創成特別委員会の中間報告	13
お知らせ・賛否結果一覧	14

特集

新たな議場で体感する、まちの未来



私たちのまちの新しい拠点として、5月7日に新庁舎が完成し、その業務を開始しました。新しい議場では、5月15日に臨時議会が開催され、議会としての新たな一歩を踏み出しました。

続く6月5日には第2回定例会が開会。その初日、開会に先立ち、新島学園弦楽団による議場演奏会が開催されました。議場に響き渡る美しい音色は、新たな門出を華やかに彩り、集まった多くの人々に感動を与えました。

新しい議場は、これまで以上に市民の皆さんに開かれた場所を目指しています。どなたでもお気軽にお越しいただけますので、皆さんの傍聴を心よりお待ちしております。



■エントランス

議場への入り口となるエントランスは、木の温もりをふんだんに取り入れた、落ち着いた空間となっています。

窓の外に広がる街の景色を眺めながら、開会までの時間をゆったりとお過ごしいただけるよう、テーブルと椅子が設置されています。

どなたでも自由にご利用いただける、市民の皆さんのための「憩いの入り口」です。

■傍聴席



傍聴席に一歩足を踏み入ると、壁一面の美しい縦格子の木材が温かみを感じさせてくれます。

床の緑のカーペットは足音を和らげ、落ち着いた空間を演出。機能的な黒い椅子が並ぶ各座席からは、段差を活かした設計により、議場全体を遮るものなく見渡せます。傍聴席は22席、記者席は8席です。

市民の皆さんが間近で議会を傍聴できるよう、快適性と開放感に配慮された空間となっています。

■新島学園弦楽団による演奏会



6月5日、第2回定例会の開会に先立ち、新しい議場の門出を祝して「新島学園弦楽団」による記念演奏会が開催されました。

当日は20名の団員の皆さんが新しい議場に並び、約20分間にわたって美しいハーモニーを響かせました。演奏は、「パイレーツ・オブ・カリビアン」のテーマ曲を含め、全3曲が披露され、集まった30名の傍聴者は、その美しい音色に深く聞き入っていました。

演奏が終了すると、議場内は鳴りやまないほどの大きな拍手に包まれ、新しい議会の歴史的な一日に華やかな彩りを添えました。

■傍聴者の声



秋間松寿会連合会会長
武井襄一さん(最前列右端)

「秋間産材の香りが漂う落ち着いた雰囲気の新議場にて、市長や議員たちが交わす熱意あふれる質疑を間近に体感しました。議場内には大型モニターが設置され、ネット配信も可能となるなど、最新鋭の設備が整っていることにも驚かされました。暮らしに関わる大切な話し合いが行われる場所でありながら、傍聴の手続きは驚くほど簡単で、市民に広く門戸が開かれています。ぜひ一度、この新しく快適な議場へ足を運び、市政が動く瞬間を肌で感じてみてください。」

※最終ページに傍聴の案内があります

こんなことを聞きました /

一般質問

一般質問とは…

市議会議員が市長に対して行う質問です。
内容は提出議案にかかわらず、市政全般に及びます。このため、質問内容は議員により様々です。

皆さんの気になっていた質問、ご自身の生活に影響のある質問はありましたか？

令和8年第2回定例会一般質問(6月16日、17日)では、10名の議員が23項目について質問をしました。

発言順に質問の要旨を掲載しています。

詳しい質問や答弁の内容は、質問者ごとに掲載している二次元コードからご確認ください。

質問項目の詳細は、以下の二次元コードよりご覧いただけます。



一般質問通告一覧表のページを表示します。

・安中市環境基本計画について

・安中市バリアフリーマスタープランについて

1 項目目は、安中市環境基本計画についてです。今年3月、新たに策定されたもので、気候変動や生物多様性の損失などの地球規模の三重危機に直面する中、市は前回の計画を発展させました。そこで、本計画の概要について質問しました。

また、生物多様性の回復(ネイチャーポジティブ)が急務とされる中、市内には自然共生サイトの崇台山をはじめ、アイリスの丘や秋間梅林、小根山森林公園、小日向地区のコウノトリ飛来地など豊かな自然環境が点在しています。これらを踏まえ、計画の基本目標である「自然共生社会」の実現に向けた今後の取り組みについても質問しました。

2 項目目は、安中市バリアフリーマスタープランについてです。改正バリアフリー法に基づき、ハード・ソフト両面での施策転換を示す「安中市バリアフリーマスタープラン」が令和6年に策定されました。この計画は、特に磯部温泉地区を対象にしています。

「バリアフリー状況が分からないと外出しにくくなる」という車いすユーザーの声をいただいたことで、市民の移動円滑化に向けて、本計画の概要や具体的な取り組み状況、今後の進捗について質問しました。



新風新政会
うさみ まこと
宇佐美 誠



詳しい内容は
こちら

・学校教育の水泳授業について

・スポーツ施設の野球グラウンドの整備状況について



清風クラブ
おがわ つよし
小川 剛



詳しい内容は
こちら

公立小中学校の体育には水泳授業があり、水の事故を防ぐ泳力を養う実技の習得や安全に関する知識を育む目的があります。近年は地球温暖化の影響による異常気象で洪水災害が毎年起きています。子どもの頃から水に慣れ親しむ事が大切です。学校プールの老朽化状況やプール授業の現状を聞きました。

また、近年は気温が高い日が続き、屋外プールでの熱中症対策や一部の小学校は安中しんくみスポーツセンターの屋内温水プールを利用していますので、スイミングスクール*等の民間委託の本市の考え方について聞きました。

また、プールを清潔な状態に保つた

め、水質検査、消毒、事故が起きないような特段の配慮が教職員への負担増になっていますので、教職員への負担軽減策等を聞きました。

市内の社会人野球で利用するすみれが丘公園野球場や少年野球場の整備や改修の要望を多く聞くので、予定や計画について市長の考えを聞きました。



安中しんくみスポーツセンターの温水プール

※スイミングスクール…幼児から大人まで水泳技術の習得だけでなく、健康促進や競技水泳の指導、生涯スポーツとしての水泳教育を提供する民間施設。

・移住定住について

・災害対応ガイドブックについて

・高齢者の生活支援について

1 項目目は移住定住についてです。本市は、少子高齢化による人口減少が進んでいます。人口減少に歯止めをかけるためには、移住定住人口を確保することが大きな課題です。本市は、地域の力を活かし、より暮らしやすいまちづくりの取り組みとして、移住定住アクションプランを策定しました。そこで1点、移住定住の促進について質問しました。

2 項目目は、災害対応ガイドブックについてです。近年、全国各地で水害や土砂災害など大規模な自然災害が発生しています。災害から命を守るために、災害対応ガイドブックを見直す必要があります。そこで1点目に指定避難所について、2点目には指定緊急避難場所について質問

しました。

3 項目目は、高齢者の生活支援です。高齢化の進行に伴い、足腰が弱くなった高齢者は家庭ごみをごみステーションまで運ぶのが困難になってきます。本市は、高齢者のごみ出しを支援するために、ごみ出しサポート事業を始めました。そこで1点ごみ出しサポート事業の検証について質問しました。



ごみ出しサポート



清風クラブ
やなぎさわ ひろゆき
柳沢 浩之



詳しい内容は
こちら

・物価高騰対策事業商品券について

・所信表明について



新風新政会
いまい としひろ
今井 敏博



詳しい内容は
こちら

物価高騰は市民生活、市内事業者に深刻な影響を与えています。市が実施する商品券事業は生活者への直接的な支援と地域経済の活性化という重要な側面を持っており、本事業を円滑かつ実効性のあるものとするためには、市民がいつ、どのように、どこで、利用できるのかという情報を正確かつ迅速に届ける必要があります。配布の対象、金額の根拠を明確に示すことが重要です。そこで配布時期、周知方法、対象者の基準、利用可能な店舗の拡大に向けた取り組みなど具体的な実施方法について市民目線に立って質問しました。

次に、本市は磯部温泉や秋間梅林といった豊かな観光資源、そして国指定史跡や世界遺産への登録を目指

す歴史的遺産など、誇るべき宝が数多く存在します。しかし、これらを単に「守る」だけでなく、次世代へとつなぎ本市の魅力としていかに「磨き上げる」かが今、問われています。観光資源の現状課題をどう認識し、どのような中期ビジョンで戦略を立てるのか。また行政主導に留まらず地域住民や事業者といかに連携し機運を醸成していくのか。特に史跡の維持管理における現状の課題解決や、インバウンドを意識した多言語対応、さらには軽井沢町など近隣自治体との広域連携による観光ルートの構築など、本市の魅力を最大化するための具体的な施策と決意について質問しました。

・子どもを性犯罪から守る生命の安全教育[※]について

・ヤングケアラー支援について

近年、SNS やオンラインゲームなどを通じて子どもたちが性犯罪や性被害に巻き込まれる事案が全国的に増加しています。子どもを、被害者にも、加害者にも、させないためには、学校における生命の安全教育の充実が重要であります。そこで、本市における生命の安全教育について、実施状況や今後の充実についてなど質問しました。

次に、家族の介護や世話などを日常的に担うヤングケアラーをめぐることは、本市では、2024年3月に、安中市ヤングケアラー支援条例を制定し支援の方向性を明確にしました。条例理念を実効性ある支援につ

なげ、ヤングケアラーが孤立することなく、安心して学び成長できる環境整備の充実が重要であります。そこで、条例制定から2年が経過しましたが、これまでの実態把握や、実際にどのような支援につながっているのか、また今後の支援体制の充実についてなどを質問しました。



生命(いのち)の安全教育について
出典：文部科学省ホームページ
(https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index2.html)



公明党
ながしま ようこ
長嶋 陽子



詳しい内容は
こちら

※生命の安全教育 …子どもたちが性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないために国が推進している教育プログラム。

・ 柳瀬川水質汚濁事故について ・ AIの活用について

・ 戦争の影響について



新風新政会
こばやし かつゆき
小林 克行



詳しい内容は
こちら

1つ目は、柳瀬川水質汚濁事故について伺いました。令和7年12月・令和8年4月に、群馬県が柳瀬川の水質汚濁事故について事業者へ立ち入り検査をしたそうです。柳瀬川は磯部の水田にも利用される大切な河川です。内容や対策について質問しました。

2つ目は、AIの利活用について質問しました。近年の生成AIの進歩は目まぐるしく、AIの活用による業務の効率化は持続可能な自治体運営には必要不可欠な技術だと考えます。行政運営・観光振興・教育面の3つの視点から、活用内容について質問しました。

3つ目は、世界情勢における戦争の影響について質問しました。ロシア・

ウクライナ戦争に終わりが見えないなかで、アメリカとイランの戦争が勃発しました。ホルムズ海峡封鎖により建築資材やビニール製品等の不足が各種メディアで報道されています。市内の影響について質問しました。



柳瀬川

・ 道路里親制度について

・ 子ども安全協力の家について

道路里親制度は、清掃や除草を通じて道路環境を守る重要な取り組みですが、参加団体の伸び悩みや地域的な偏りが生じており、制度の持続性に課題が見られます。その背景には、新規参入を促す広報が十分に機能していないことが影響していると考えます。他市では制度を継続させるため、支援体制を強化し、活動内容の見える化にも取り組んでいます。制度の認知度と魅力の向上につながる見直しの必要性を感じ、改善について質問しました。

子ども安全協力の家は、地域の見守り力を支える制度ですが、制度開始から時間が経つ中で協力軒数が減少し、制度の維持が課題となっています。制度への継続的な機能検証は

不可欠ですが、協力の家と学校や子どもたちとの結び付きを強める取り組みも必要です。行政としての配慮と働きかけが求められています。制度の維持と地域の犯罪抑止力の向上につながる改善策などについて質問しました。



目印となる掲示プレート



新風新政会
いけじま としあき
池島 利明



詳しい内容は
こちら

・高齢者福祉事業について

・防災対策について



公明党
むしや ようこ
武者 葉子



詳しい内容は
こちら

現在、急速に高齢化が進み、本市においては、65歳以上の高齢化率は37%を超え、旧松井田地域では、すでに46%を超え、今後も上昇が見込まれています。

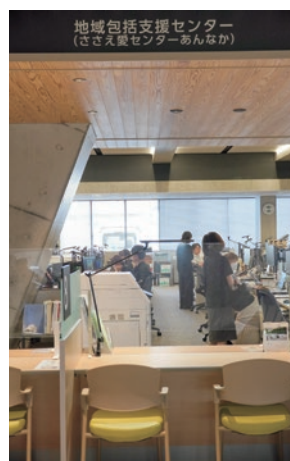
高齢者を取り巻く社会問題として、孤独死や振り込め詐欺、高齢者の虐待など、深刻なニュースは後を絶ちません。

地域では役員の成り手不足で、老人クラブなどの解散が増加し、人とのつながりが、さらに希薄になっています。

そこで、高齢者が安心して暮らせる取り組みについて、また、ひとりになっても安心して自身の人生を全うできるよう、単身高齢者の終活支援について、本市の取り組みを伺い

ました。

防災対策については、十数年ぶりの調査となった群馬県地震被害想定調査や、改定された新防災気象情報の市民への周知について市の見解を伺いました。



地域包括
支援センター
(ささえ愛センター
あんなか)

・学校統合後の通学環境の検証について

・市内におけるクマの出没状況について

1点目は、小中学校統合後の通学環境の検証についてですが、主にスクールバスについて質問しました。本市では公共交通の全面的見直しが行われ、「あんバス」や「あんなカー」が導入されました。一方で、今後の少子化や学校再編を見据えた場合、スクールバスの活用方法についても、効率や経費を考え、市民に結び付いた利用の在り方も考えて行く必要があることからスクールバスの現状の活用状況について質問しました。

2点目は、近年全国的にもクマの出没が常態化していることから、本市におけるクマの出没状況や現在の対策や対応について、また情報収集や注意喚起だけでなく、地域住民が安全で安心して暮らせるためにも、ク

マの個体管理や方策について、近隣他市との情報共有や地域連携についてなど、本市の考えや今後の対応について質問しました。



ツキノワグマ(群馬県提供)



新風新政会
かない とみ お
金井登美雄



詳しい内容は
こちら

・ 安中市立碓氷病院について ・ 健康づくりについて
・ 観光行政について



無所属
かない ひさお
金井 久男



詳しい内容は
こちら

碓氷病院について①教育指導できる体制を作って研修医を受け入れ、医師を増員すること。②医師又は看護師が介護施設などを訪問し、入所者の状態が悪化する前に診察し対応すれば医療費を抑えられること。健康づくりについて①市の国保加入者の一人当たり医療費が高いのは精神疾患などが、他市よりも比率が高いこと。なぜ高いかを調査究明して全市民の健康づくりを進めるように指摘しました。観光行政について①市長は4年で入込客数を1.5倍に増やすと宣言していましたが、達成していないこと。日帰り入浴施設は、相当数は市内の利用者なので、その分は除外して比較すべきではないのか。②宿泊客などは純増を目指すべ

きで、磯部温泉などがあまり増えていないのが問題ということ。③市の特長である豊かな自然と他市にまねできない古い歴史を観光振興に生かすことなどを質問しました。



安中市立碓氷病院

◆行政視察の結果を報告します◆

「行政のDX推進」と「公共施設マネジメント」を学びました

総務文教常任委員会 委員長 小林 訂史

令和8年5月11日
富山県滑川市



滑川市では、「滑川イノベーション推進事業」として、主に①市民のDX、②まちづくりのDX、③市役所のDXを進めてきました。デジタル技術やデータ活用を通じて、行政サービスや業務プロセスを変革した上で、住民の利便性向上と業務効率化の両立を図る取り組みを行うのが自治体のDXです。実感したのは、全庁横断的な取り組み、市民・事業者を巻き込んだ取り組みが同時に実行されなければ行政のDXは実現できないということです。

1人あたりの公共施設保有面積は全国平均3.7㎡に対し、安中市は5.0㎡となっており、公共施設の維持管理は大きな課題です。第20回日本ファシリティマネジメント大賞優秀FM賞を受賞した射水市では、保守管理業務を民間委託しています。財源を職員の業務8,669時間の削減で捻出し、問い合わせ窓口の一本化、老朽箇所の早期修繕による安全性向上、市内業者の受注増などのメリットを享受しています。



令和8年5月12日
富山県射水市

「病院再編事業」と「スマートウェルネスシティ」を学びました

福祉民生常任委員会 委員長 長嶋 陽子

令和8年5月18日
岐阜県多治見市



多治見市民病院は、平成22年に公設民営方式へ移行し、平成24年には新病院を開院しました。地域医療機関との連携を強化し、臨床研修指定病院として人材育成に取り組み、現在では安定した病院経営を実現しています。本市の安中市立碓氷病院においても持続可能な地域医療体制の構築が求められる中、経営改善や医療機能の充実に向けた取り組みを学び、とても勉強になりました。

三島市では、歩きたくなる都市環境整備と健康施策を一体的に進め、市民が自然と健康になれるスマートウェルネスシティを推進しています。健康寿命の延伸や将来的な医療費の適正化には、日常的な運動習慣を促すまちづくりが重要であることを学びました。本市においても、高齢化が進んでいますが、市民の健康増進と地域づくりの実現に向けて参考になりました。



令和8年5月19日
静岡県三島市

「駅前周辺整備」、「有害鳥獣対策」と「ブランド認定制度」を学びました

経済建設常任委員会 委員長 巽 久男

令和8年5月19日
福井県あわら市



あわら市では、北陸新幹線開業に合わせて進められた芦原温泉駅前の周辺整備について視察しました。駅前広場、交流施設、駐車場、周辺道路が一体的に整備されています。ローカル線と新幹線という違いはあるものの、交通結節点としての設計や賑わい創出への取り組みなど、本市の新駅構想において参考となるものでした。

大野市では、微生物を活用した有害鳥獣分解処理施設の運用について学びました。捕獲個体を効率的に処理するための専用施設を整備し、運営体制を確立しています。捕獲後の処理体制の構築を検討する上で参考となるものでした。



令和8年5月20日
福井県大野市

令和8年5月21日
石川県野々市市



野々市市では、「野々市ブランド認定制度」を視察しました。農産物に限らず、お菓子や加工食品など多様な商品が認定され、市と事業者が連携してブランド力向上に取り組んでいます。安中ブランドを確立し、販路拡大や認知度向上につながる施策を検討する必要性を確認しました。

議 案 解 説

主な審議結果を解説



令和8年第1回安中市議会臨時会が5月15日、第2回定例会が6月5日から6月19日に開催され、市長から14議案、議会から1議案、合計15議案が提出されました。
今号では、その中から2議案を解説します。



議案第41号 令和8年度安中市一般会計補正予算（第1号）について

商品券配布の予算を可決

補正予算として歳入歳出それぞれ2億5,345万4,000円を追加しました。その大部分が物価高騰対策事業として商品券配布事業に充てられます。審議の中で、その物価高騰対策事業に質疑があったため、主な質疑を掲載します。

Q：商品券が市民の手に届くのはいつ頃か。

A：議決後ただちに準備に着手し、お手元に届

くまでの期間を最小限に抑えるよう努力する。

Q：小規模店でも商品券が使いやすいような工夫がされているか。

A：利便性を重視し、大型店を含め幅広い店舗に参加を呼びかけていく。市内の商工団体とも十分な協議を重ねる予定。

議案第44号 安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

こどもの安全のための条例改正を可決

国の基準である内閣府令が改正されたため、市においても同様の一部改正を行いました。

主な改正内容は、新たに理学療法士などを保育士とみなせるようにすること、満3歳以上限定小規模保育事業の基準を定めること、児童対象性暴力等の防止を条例上位置付けることの3点です。

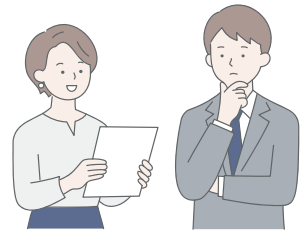
審議の中で、質疑があったため、主な質疑を掲載します。

Q：児童対象性暴力等の防止のために事業者に義務付けられる犯罪事実確認とは何か。

A：こどもの安全のため、令和8年12月25日から、児童に接する業務に従事する者について、児童対象性暴力等に関する犯罪歴の有無などを確認することが義務付けられる。確認はシステムを利用して効率的に行われる。

◆市民とつくる議会改革◆

議会基本条例の検証結果

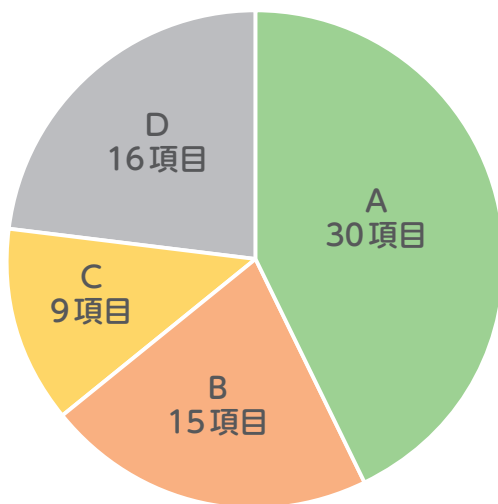


■そもそも「基本条例」の検証ってなに？

基本条例は、議会の基本的事項を定め、議会及び議員の役割を明確にし、その責任を果たすことにより、市民の幸福と魅力あるまちづくりに寄与することを目的としています。

令和元年の施行から6年以上が経過したため、取り組みの実施状況を確認し、今後の方針・目標を具体化していくために基本条例の検証を実施しました。

■検証結果のダイジェスト



検証結果の詳細はこちら



評価 A・B の主なもの

- ・公正な議会運営：法律や条例に基づいた透明性の高い運営をしています
- ・情報の公開：本会議のネット配信や議会だよりの発行を継続しています
- ・市民の意見把握：各地区や団体、高校生等と意見を交換しています

A 達成

B 一部達成

C 未達成

D 検証の対象外

議会報告会を開催します \ 申込不要・参加自由 /

議会報告会では活動報告と意見交換会を行います。

「市議会って何を決めているの?」「今の市政にちょっと意見を伝えてみたい」

そんな疑問や思いをお持ちの皆様、ぜひお気軽にご参加ください!

※すべての会場で手話通訳をご用意しております



8月20日(木) 19:00~20:30
松井田庁舎 基幹集落センター

8月22日(土) 10:00~11:30
旧臼井小学校

8月24日(月) 19:00~20:30
秋間公民館

8月29日(土) 10:00~11:30
板鼻公民館

◆議会未来創成特別委員会の中間報告◆

定数の見直しと報酬の適正化を検討しています

本委員会は、令和8年6月19日、第2回定例会の最終日において、これまで取り組んできた調査・研究の経過を「中間報告」として報告いたしました。

安中市では今後15年間で人口が20%以上減少すると予測されており、市議会においても、より効果的で市民に身近な議会のあり方を模索する必要があります。本委員会では、令和7年6月の設置以来、11回にわたる委員会や先進地への視察、さらには市民の皆さんの率直なご意見を伺うためのアンケート調査を実施し、議論を重ねてきました。

本年2月に実施した市民アンケート（316名回答）の結果では、議員定数について「多い」とする回答が68%に達しました。また、議会を身近に「感じない・あまり感じない」という回答も66%に上り、議会と市民感覚の間に大きな乖離があることが浮き彫りとなりました。

こうした調査結果を受け、本委員会では「これまでの議会改革の方向性をさらに深化させる必要がある」と判断し、検討を進めました。今回の報告では、定数の検証をはじめとする改革案を提示しています。

今後の取り組みの柱として、議員定数については、アンケートの結果を踏まえ、具体的な見直しを進めます。あわせて、25年以上見直しが行われていない議員報酬についても、活動の多忙化や担い手確保の観点から適正化の検討を行います。

このほか、議会独自の政策立案機能の向上にも一体的に取り組めます。単なる数値の議論にとどまらず、持続可能で開かれた議会の実現に向け、引き続き全力でまい進してまいります。

中間報告の詳細はこちら



～議員による新盆参りの金品の供与は法律で禁止されています～

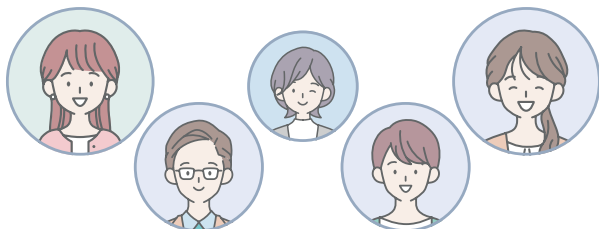
議員による新盆などでのお供え・ご仏前は公職選挙法違反となるものですので、市民の皆さんのご理解をお願いいたします。



出典：総務省ウェブサイト

(https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html)

※本人が自ら出席する場合は罰則が適用されない場合があります



傍聴のご案内(令和8年5月7日より本庁舎が移転しました)

- 本会議の受付所 本庁舎3階 議場前
- ①傍聴受付用紙に住所・氏名を記入
- ②傍聴受付用紙を受付BOXへ入れ入場
- ※議案書の貸し出しをしています(先着5名)
- ※入退場自由/定員22人

映像配信は
こちら



議会を傍聴 しませんか

ネットでも視聴できます

- 本会議の様子をスマホやタブレット等で
視聴できます(ライブ中継・録画視聴)
- 本庁舎1階ロビーでも生中継

次の定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
		9/1 本会議 開会 9:30~	2	3	4 総務文教常任委員会 9:00~	5
6	7 福祉民生常任委員会 9:00~	8 経済建設常任委員会 9:00~	9	10 決算審査特別委員会 9:00~	11 決算審査特別委員会 9:00~	12
13	14 決算審査特別委員会 9:00~	15	16 本会議 一般質問 9:00~	17 本会議 一般質問 9:00~	18	19
20	21	22	23	24	25 本会議 閉会 9:00~	

安中市議会 公式YouTubeチャンネルのご案内

安中市議会では、常任委員会や高校生との意見交換会、議会報告会など、市議会の活動や取り組みをYouTubeで紹介しています。公式YouTubeチャンネルは右の二次元コードからご覧ください。



映像配信は
こちら

令和8年第2回定例会(6月19日採決) 議員個人の賛否結果一覧表

議案名		議席番号 議員名																				結果
		1 松本 次男	2 小川 剛	3 金井 久男	4 原田 大	5 櫻井 喜久江	6 池島 利明	7 宇佐美 誠	8 金井 登美雄	9 小林 克行	10 巽 久男	11 柳沢 浩之	12 高橋 由信	13 長嶋 陽子	14 武者 葉子	15 吉岡 完司	16 小林 訂史	17 壘 次雄	18 今井 敏博	19 佐藤 貴雄	20 柳沢 吉保	
議案第42号	安中市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第43号	安中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第44号	安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第45号	安中市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第46号	西毛総合運動公園陸上競技場改修工事に係る工事請負契約の変更契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第47号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第48号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第49号	令和8年度安中市一般会計補正予算(第2号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議会議案第5号	国民健康保険制度の安定運営に向けた財政支援の拡充と制度改善を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

○:賛成 ×:反対 除:除斥 欠:欠席 棄:棄権

議会報編集委員

委員長 松本 次男/副委員長 長嶋 陽子
金井 久男/宇佐美 誠/池島 利明/金井 登美雄/小林 克行/高橋 由信